

◆ 平成26年度「第1回市政モニター会議」意見・提案集約 ◆

発言趣旨	答弁者	答弁概要	対応状況
<p>部長 Manifesto の達成状況で、「職員による道路の補修作業500件」とある。日常の道路管理が悪いために500と思っていたのが881もあった、176パーセント達成したのではなくて、50パーセント達成、500件と思って250件になればよかったなといえるのではないか。</p> <p>水道管を耐震化するというのは東南海南海地震を想定し、どこの組織も行っているが、一般的に耐震化をやる場合に1番にやるのは浄水場から配水池、配水池から市内へおける幹線をやっていき、それから支線をやっていく。自分方の家の前は50ミリ管が耐震化にされた。そこが耐震化されてもその手前にある大きな200ミリ管、300ミリ管が破裂したのでは水は来ない。</p>	政策監	<p>危惧しており、課題だと思っている。道路補修などは、もともといい状態なら補修そのものをする必要がないので、そういう観点で十分必要だろうと思う。ただ、現実にはそういうことがあったという事で見ていただきたい。</p>	-
<p>談合事件で3人が逮捕され、そのうち現職が2人いる。噂で聞いたのだが退職金が出たという話を聞いた。OBも1人いたが、現職の頃のことだったら総社市の条例にもあると思うが、返納してもらわないといけないということになると思う。返納する予定があるか。それともこのままなのか、現職2人は出たか出ないか、出ないならこういう理由で出ないということ。OBは今後刑が固まれば返納を求めていくということなのか。</p>	政策監	<p>現職の2人に退職金が出ていない。これは仕事そのものに絡むということ。OBについては職員を辞めた後の事件なので、退職金の返還ということはない。</p>	-
<p>備中国分寺、鬼ノ城に観光で来る外国人が服部駅に大勢いる。服部駅の看板には日本語の案内しかない。来年度は何か対策を。足守駅はハングル、英語、日本語版すべて用意してある。</p> <p>市政モニターが意見を述べたら市は動いてくれるのか。一個人として各担当課に意見を述べるのがよいのか、まとめてこの場で意見を述べるのがよいのか。行政マンではないので、分からない。担当課に申し出をしてもまともに動いてくれるのは地域応援課、環境課だけ。</p>	市長	<p>市政モニター会議においては、できれば最初にわれわれがやってこういう方向でこういう政策をやるという大きな政策のなかでならどうですか、この政策間違ってるんじゃないかとか、もっとこうしたらいいんじゃないかとか、そういうやり取りになることを望んでいる。モニターの方に対しても、市民の方々に対しても同様に、襟を正してお応えしていくという市役所の職員でないといけない。叱られるということも大事なことです。</p>	〔商工観光課〕業者に対し、中国語・韓国語・英語のステッカーを発注済みであり、年内に看板に貼り付ける。
<p>土木担当員の要望だが、以前土木担当員に10件ぐらい要望があるのを3件以内にしろとクギをさしてますね。さしてないとは言わせません。文書もあります。</p>	政策監	<p>私自身はわかりませんが、話としてあるかもしれません。要望していただくものは要望してもらえばいい。お願いします。</p>	-
<p>総社の夏祭りのイベント関係をハガキに書いて出してくださいということが、われわれで分かることは出すが、もれているものは市でも確認するか。</p>	企画課長	<p>それ以外のものについてはこちらでも確認させていただく。</p>	-



◆ 平成26年度「第1回市政モニター会議」意見・提案集約 ◆

発言趣旨	答弁者	答弁概要	対応状況
<p>モニターと地域の土木担当がどういう関係なのかよく分からない。モニターの手引きによると、土木が担当することについては通信してはいけないという記載がある。土木担当がしっかりしているのならモニターは要らないのではないか。</p>	市長	<p>気をつけ、真摯に受け取ります。土木の仕事については土木担当が窓口になるが、出来れば市がやっていることについてどう反映されているのかとか今後こういうふうにしたほうがいいんじゃないかという、そういう場にしたいと思っている。ただ、細かいことでもさっき言った蜚のことも、県がすぐ返事をしたのに市が何もしなかったというのは心からお詫びを申し上げますし、今からでも遅くないのでお話を聞いて、できることはやっていきたいと思っております。全体的な答弁とすると僕らも勉強して、襟を正していきますので予算要望の場所ではないと、そういうように理解いただければと思います。</p>	-
<p>川で蜚を育成しようという試みがある。そこに堰堤が2つあるが、近寄ると非常に危ないので秘書室に連絡をして、県の担当なら県のほうへ要望してくれと、市がするのなら市にしてほしいと言った。県のほうで1週間くらいですぐしてくれた。ところが、市の方は何か月たってもしてくれない箇所がある。その動きというのは県と市ではこんなに差があるのか。</p>			-
<p>ボランティアに行っている施設がある。その施設の卒園生が、レンゴーへ就職した。とても喜んでいて。障がい者の雇用が700人800人と増えていくような政策をとっていただきたい。</p>	市長	<p>気を引き締めて、障がい者の雇用だけは本当に全力をもってやっていきたいと思っている。ご協力をよろしくお願いします。</p>	-
<p>保育園で、一度に20人ほど人員が増えたときにオマルが無かった。そのため、順番待ちをしていた子が漏らしてしまった。それからずっとオムツがとれない。収容人員を増やすために市としては街の人をいれたと思うが、一番感受性の強い保育園のときにそういう失敗をすると、将来引き継ぐ。収容人数の相談をはじめにしておかないとだめ。これは行政の手落ちだという声を聞いた。</p>	市長	<p>分かりました。</p>	<p>〔こども課〕今後定員を増やす場合は、そういった状況もよく勘案していただくよう、公立・私立保育所全園に対して周知しました。</p>